

# 亀山市歴史的風致維持向上計画に関する実績等報告書(平成29年度)

( 生活文化部 文化スポーツ課 )

## ■計画の基本情報

計画期間	H 20 ～ H 32 年度
位置付け	亀山市の歴史及び伝統を反映した市街地の環境を維持し、その向上を図るため、地域の歴史・文化遺産を総合的に把握し、これらを重点的かつ一体的に保存整備を図るための基本計画である。
目的・概要	亀山市における固有の歴史及び伝統を反映した人々の活動とその活動が行われる歴史上価値の高い建造物及びその周辺の市街地が一体となって形成してきた良好な市街地の環境の維持及び向上を図る。
計画の骨格	<p>はじめに</p> <p>(1)計画策定の背景と目的</p> <p>(2)計画の位置付けと策定の流れ</p> <p>(3)計画策定の経緯</p> <p>1 亀山市の歴史的背景</p> <p>(1)亀山市の自然及び社会的環境</p> <p>(2)歴史的背景</p> <p>2. 亀山市の歴史的風致の維持及び向上に関する方針</p> <p>(1)指定等文化財の分布状況</p> <p>(2)指定等以外の文化財の分布状況</p> <p>(3)把握できる関連文化財群</p> <p>(4)亀山市の維持向上すべき歴史的風致</p> <p>(5)歴史的風致の維持及び向上に関するこれまでの取り組み</p> <p>(6)亀山市の歴史的風致の維持及び向上に関する課題</p> <p>(7)上位・関連計画における歴史的風致の維持及び向上に関する位置付け</p> <p>(8)亀山市の歴史的風致の維持及び向上に関する基本方針</p> <p>(9)計画実現のための体制</p> <p>3. 重点区域の位置及び区域</p> <p>(1)重点区域設定の考え方</p> <p>(2)重点区域の位置及び区域</p> <p>(3)重点区域の景観形成に関する施策による保護</p> <p>4. 歴史的風致の維持及び向上のために必要な事項</p> <p>イ. 文化財の保存及び活用に関する事項</p> <p>(1)文化財の保存・活用の現況と今後の方針</p> <p>(2)文化財の保存及び活用に関する体制</p> <p>(3)重点区域における具体的な計画</p> <p>ロ. 歴史的風致維持向上施設の整備又は管理に関する事項</p> <p>(1)歴史的風致維持向上施設となりつつ施設の整備又は管理に関する基本的な考え方</p> <p>(2)歴史的風致維持向上施設の整備又は管理に関する事項</p> <p>(3)歴史的風致の維持向上に資するソフト事業</p> <p>5. 歴史的風致形成建造物の指定の方針</p> <p>(1)歴史的風致形成建造物の指定における基本的な考え方</p> <p>(2)歴史的風致形成建造物の指定の方針</p> <p>6. 歴史的風致形成建造物の管理の指針となるべき事項</p> <p>参考資料</p>

## ■ 成果指標

成果指標名		単位	現状値	目標値	実績値 (H29)
1	なし				
2					
3					
4					
5					

## ■ 計画の実績等

取組実績	<p>関の山車会館整備事業を継続して実施した。また歴史的風致形成建造物修理事業として福泉寺楼門の修理を実施した。歴史文化資産の調査研究の充実と条例に基づく指定の促進として、宗徳寺の石造三重塔が三重県指定文化財として指定された。また埋蔵文化財の保護を適切に行い、鈴鹿関跡の学術調査を進めた。関宿スケッチコンクールや、太岡寺躰の植樹など、市民・地域の参画による文化財を核としたまちづくりを推進した。さらにイベントとして、東海道関宿まつりや、亀山市納涼大会を実施し、玉屋では宿泊体験を行った。</p>
成果	<p>歴史まちづくり事業において修理した歴史的建造物を積極的に活用しており、その事例が新聞等で報道された。また亀山城多門櫓を軸とし、亀山城周辺の施設等の面的な整備を行ったことにより、公開施設の回遊性が向上し、来場者数の増加につながった。またまちなみ保存に対する住民意識が向上し、観光地としての魅力が高まりつつある。</p>
総合計画推進への寄与度	<p>文化財公開施設数の増につながるよう、山車会館の整備など計画を着実に進めているところである。 東海道を基軸とした歴史的風致については着実に維持向上が図られている。</p>



反省点・課題	<p>山車会館整備事業については不測の事態により工期の延長が生じ、明許繰越となった。 計画に設置したルートの核となる施設整備等については着実に進捗しているが、計画範囲外の文化財についても市域に波及効果を広げていく必要がある。</p>
--------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------



今後の方向性	<p>事業を着実に推進していく必要がある。また2期計画の策定を見越し、市民・地域との連携を進め、計画の充実を図っていく。</p>
--------	------------------------------------------------------------------